

◆己書は心から自分だけのアート (絵と文字) を描く幸座 (講座) です。
自分の心を自分で手描き (アナログ) で描き、人の心を引き付け共感を得て
人と繋がるので楽しく夢中になります、また日々の暮らしも楽しく充実したものになります。

己書 絵心の道場

◆道場看板

己書 絵心の道場 代表
岩崎君男

一期一会

心緑に謝



◆アイスクリームはあっさりアイス



◆昭和30年代の家族食卓



◆2ドア式冷蔵庫

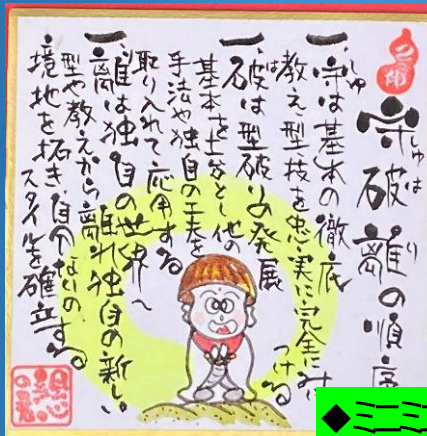


◆風呂上がりの牛乳は美味しかった



◆昭和20年代~30年代の風景

◆トラックでのスイカ販売



◆ミニ額絵 (オリジナル作品)

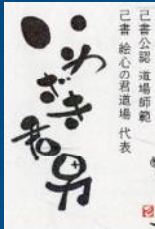


◆己書は心から自分だけのアート (絵と文字) を描く幸座 (講座) です。
自分の心を自分で手描き (アナログ) で描き、人の心を引き付け共感を得て
人と繋がるので楽しく夢中になります、また日々の暮らしも楽しく充実したものになります。

己書 絵心の道場



◆道場看板



◆種田山頭火 (たねださんとうか)

◆本名：種田正一 (たねだしょういち)
・愛知県松山市
・1882年～1940年 (86歳没)
大正・昭和に活躍した自由律俳句の
代表的な俳人、全国を旅をしながら
約12,000句を詠んだと言われています。

・自然と自己の心を五七五の枠に囚われな
自由な詩情で詠んだ漂泊の俳人。
(定住せずに各地を旅する)



◆古民家まるのば
・静岡県沼津市大平1662

◆オリジナル作品)

負の世界遺産：ペンと透明水彩で描きました。

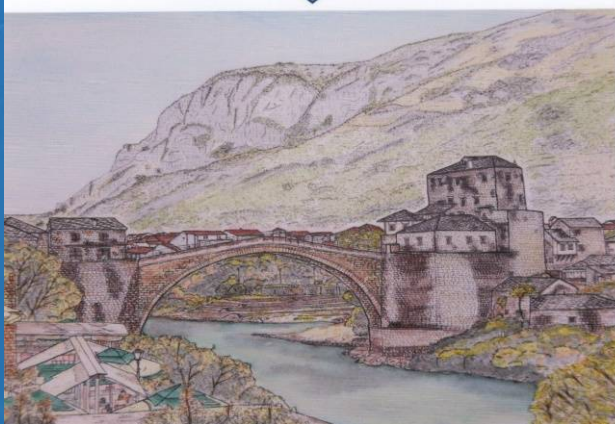
◆歴史の悲劇を後世に伝えたい、人類の過ちを記録し平和を考えるきっかけになればと、二度と悲慘な戦争を繰り返さない為に私たちは何ができるのか？、私はペンと筆で訴え続けます。



広島に訪問して、原爆ドームをペン水彩画で描いて見まし



◆広島原爆ドーム)



◆スタリ・モスト橋



◆ポーランド・アウシュヴィッツ強制収容所



◆ポーランド・アウシュヴィッツ強制収容所

東海道五十三次・歌川広重・丸清版

◆ペンと透明水彩で描いています。

◆「丸清版」は江戸時代、丸屋清次郎の寿鶴堂から出版された浮世絵です。



沼津

◆左に富士山、右には沼津城、沼津宿場町、狩野川の河川敷が描かれています。

◆鞠子の宿場が一面雪化粧しています。



鞠子



吉原

◆松林の間からは、富士山が見えます。